# ゴミ・リサイクル

2017・4
～
2018・

明和イオン
チアーズクラブ
三重県多気郡明和町

21人の活動

## お店のゴミ事情を探る

### 4/9 はじめに

テーマの事を考えて、まず明和店の事を知ろうとあちこち歩いて調べました。案内をしてくださったのはサマンサの竹内さんです。

### わかったこと

- ・リターナブルコンテナ以外に商品を入れていたダンボール
- ・紙類・生ゴミなどのもえるゴミ
- ・われたガラスやけい光管、アルミや鉄かん、電池などの燃えないゴミ
- ・イオンのデリカやフードコートで使っていた使用済の油

☆それぞれ業者が回収して産業廃棄物として処理する ⇦

☆油も業者が回収し兵庫県フジバイオテックで肥料と石けんに

## リサイクルコーナーでは

### 店頭には

リサイクルコーナーがありこれは資源循環社会のため設置されています。竹内さんに説明を受けている間にもお客さんが持ち込んだ物をそれぞれに分けて入れていました。

### 思ったこと

ちゃんと分別する事は大事なことだなと思った

☆集めていた部屋の中は、分別していたけど やっぱり汚いかなと思った。

### 現実には

中をのぞくとリサイクルできないものがまじっていてとてもおどろきました。

リサイクル BOX

↓

何度も チェック

トレー　PB

↓　↓

松阪配送センター　四日市配送センター

↓

エフピコ

↓

リサイクルトレーとしてもう1度 イオンへ

### なぜだろう

僕達はみんなで考えました

① 知っていて捨てていく
② たぶん大丈夫だろう
③ これも範囲内だろう

このままだと燃えるゴミに

こまったなぁ

### 11/12 解決策は

リサイクルコーナーにポスターを貼ろう

### そのあとどうなったか

- ・足を止めてポスターを見てくれる人がいる
- ・まちがいが減った
- ・サマンサさん喜ぶ

| | |
|---|---|
| リデュース | ゴミになるものを減らし<br>大切に長い間使うこと |
| リユース | 使い終わった物を<br>すてないで<br>もう1度 使うこと |
| リサイクル | しげんゴミを<br>もう1度使える<br>しげんにして 使うこと。<br>(原材料にもどす) |

### 4/23 合同学習で

松阪・津・明和でリサイクルについてもう一度考えてみようと集まりパワーポイントで学習しました

午後は工作。牛乳パックを使ってひこうき・手り剣・ブーメランを作ったもう一度使うからこれはリユースだねとみんなで話し合いました。考え方でいろいろ変化できるのでおもしろい。

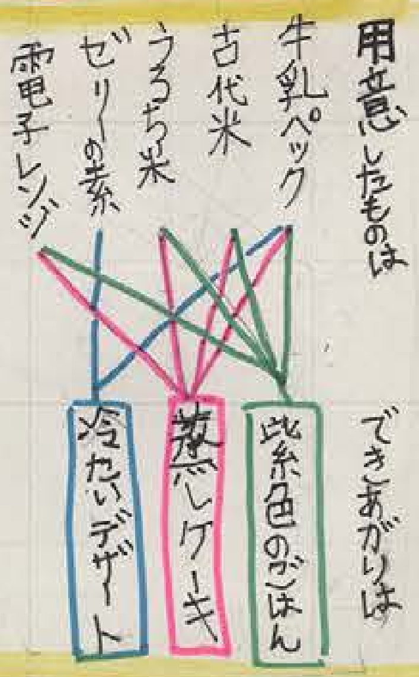
### 6/11 お店で3R商品探し

| リサイクル | リユース | | | リデュース |
|---|---|---|---|---|
| 別の資源,材料にかえる | もう1度使う | | | マイバッグ<br>マジックミシンも<br>つめかえ容器 ほかにもいっぱい<br>しんなしトイレットペーパー |
| | 牛乳びん | 大内山乳業 | 720ml | |
| | しょうゆびん | イチビキ<br>福岡 | | |
| | おさけびん | サントリー<br>三重の地酒<br>他のメーカー | 1.8L<br>720ml<br>350ml | |
| | 服 | マジックミシン | 丈や幅のサイズをなおす | |

回収アルミ缶を80%使用
アルミ缶のリサイクル商品
古紙のリサイクル商品
古紙パルプ100%使用
ボトル:PE キャップ:PP ラベル:PP
アルミ缶のリサイクル商品

・台所のアルミ物やドップバリューの商品はリサイクルされたものが多かったこと

### 午後はエコな調理実習

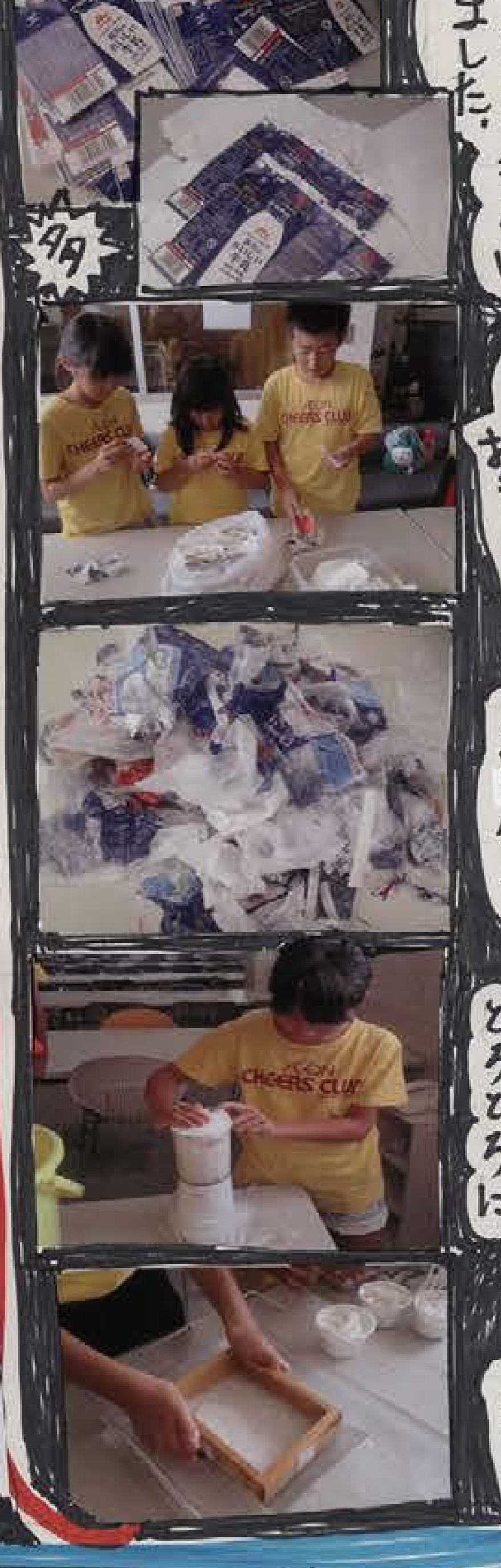

用意したものは
牛乳パック
古代米
うるち米
ゼリーの素
電子レンジ
できあがりは
紫色のごはん
蒸しケーキ
冷たいデザート

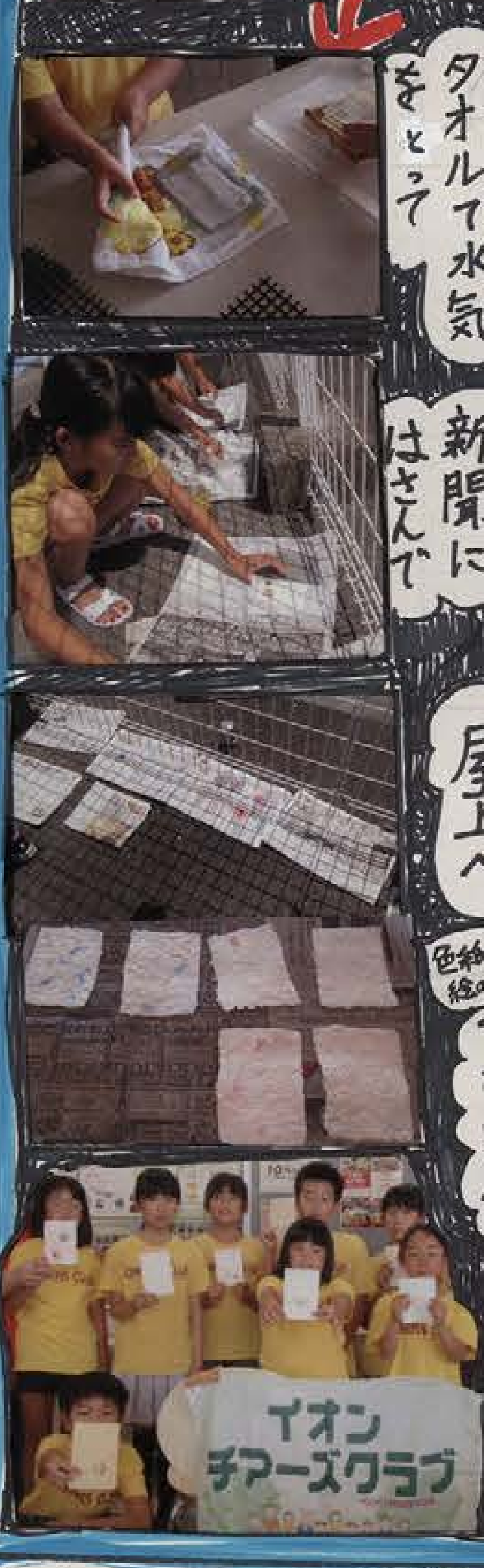
とても楽しい時間でした。イオンでは火を使ってはいけないのでレンジでチーンだけですが他のメンバーの家では牛乳パックでカステラを焼いたそうです。やり方しだいで可能性が広がる事がよくわかりました。

## 8/27 リサイクル工作と紙すきと募金

リサイクル工場の見学をしなかったかわりに私達なりに考え「牛乳パックからはがきを作ろう」を計画していました。それで午前中に紙すき作業。お昼休みは屋上で乾燥 午後は募金活動 振り返りが終わるころははがきができあがる。という予定。でしたが、乾燥してそらないように新聞ではさんで太陽に当てていたので生がわき。でも、大切に持ち帰りました。

## 牛乳パックから紙すきはがきへ


自分達以外に従業員の人達に協力してもらいました。
びりびりに破いておもしろい
水につけてから表と裏のビニルをはがして
またふやかしてミキサーでどろどろに
わくに入れて


タオルで水気をとって
新聞にはさんで
屋上へ
色紙や絵の具も
できあがり
絵も入れてきれいだよ♪
イオン チアーズクラブ

## 社会貢献とゴミ

①私達が毎年参加している古代米の田植え(5/13)と稲刈り(9/11)。これは日本遺産、斎宮跡の文化をつなぐためとても喜ばれています。

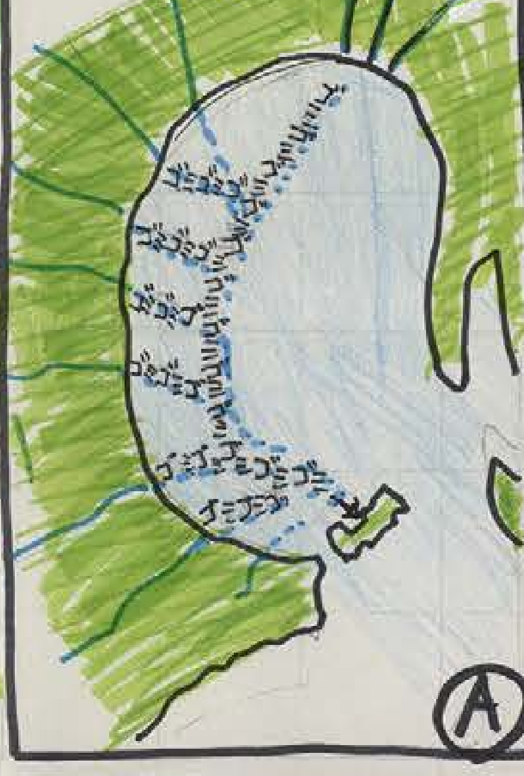
5/13 今年の田植えはとても寒い雨の中 他のチアーズの仲間と力を合わせ行いました。捨てられそうな余った苗はもらって帰りバケツで育てる事にしました。

9/11 稲刈り 昨年みたいにねずみは出てこなかったけど これも他の人達と力を合わせ楽しく行いました。午後はリサイクルはがきと振り返りの時間 田んぼに落ちていた稲穂をすき込んで作ってみました。

12/3 なさこの浜をきれいにしよう(12/3)

他のお店のお友達となさこの浜のゴミ拾いをしました。

海ガメの産卵地がある三重の海岸は夏や冬の強い風のあとにゴミが流れつきます。それぞれの海岸では地元の人達がそうじをしていますがそれ以上に被害を受けているのが鳥羽市のなさこの浜なのです。それは島の位置や浜の向きが大きな原因となっています。(Ⓐ図参考)



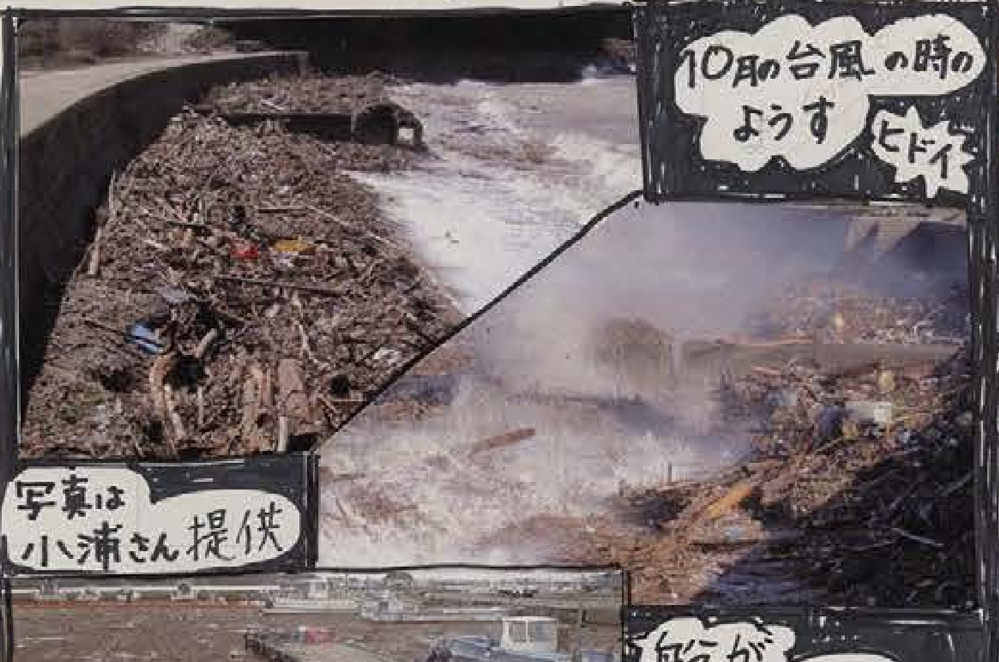
### ゴミの内容

木材や竹
漁網、ロープ
発泡スチロールのうき
ペットボトルとふた
台所のプラスチック物
農業用ビニール？
チューブのふた、おかしのふくろ
とっても いろいろ

### ゴミからわかった事

- ・大きな物は漁師さん達が、しかけたあみにつきささったり、破いたりして、こまっている事
- ・海一面にゴミが浮いていて、漁船が出にくい事Ⓑ
- ・今日1日お手伝いをしただけだが漁師さん達はしょっちゅうこの作業をしている
- ・豊かな海の資源があるし生まれた所だから出ていくわけにはいかない

### 共存


10月の台風の時のようす
ヒドイ
写真は小浦さん提供
船が出れないよぉ
しょっちゅうだ
Ⓑ

小浦さん　この袋の中は小さいゴミが多!!

雨の中 風の中 やりきりました。
残った苗はバケツで育てよう!!
うまいもんでしょ わたし
育ったよ

## 7/23 三重県夏のエコフェア

三重県環境学習情報センターで行なわれたエコフェアへ行ってきました。4月からゴミやリサイクルの事を学んでいる僕達は もう一度リサイクルって何だという事を学習や確認をする為です。いろいろな団体の人や企業の人達が日頃のエコの取り組みを展示をしていました。ブースをまわって参加したりした中で、エコって本当にいろいろなやり方があるんだなと感心しました 特に気になったのがセンターに入って左側のゴミの展示物です。はじめは何かわからなかったけどよーく見ると茶色のゴミの中にいろいろなゴミを見つけびっくり。こんなものが海岸に流れついているんだとおどろきました。僕達はこれからどうすればいいんだろうとなやみました。

と　で
無料シャトルバスがありました。
夏のエコフェア 2017

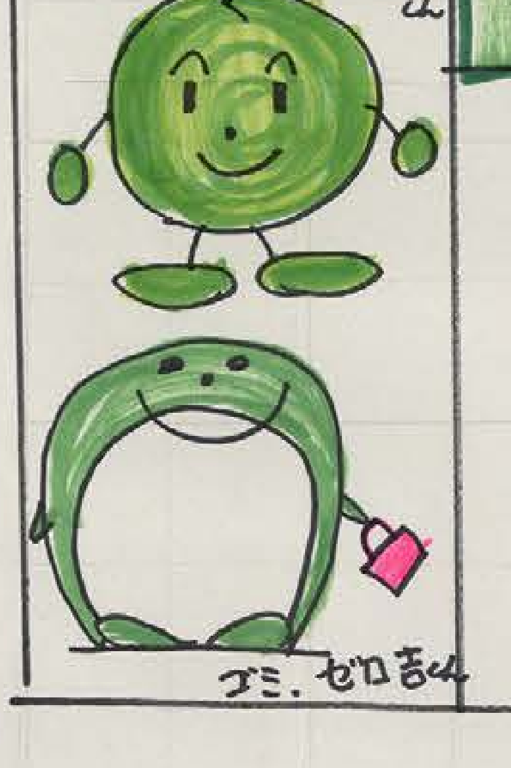
### くらしの中でできるエコ

「みんなのエコ宣言!」
大事
できることするだけ♪

あたりまえのこと

### 4月からの歩み

| | |
|---|---|
| 4/9 | 開始式<br>お店のゴミ・リサイクルの様子はく |
| 4/23 | 合同<br>パワーポイントで学習<br>牛乳パックで工作 |
| 5/13 | 合同 古代米田植 |
| 6/11 | お店の3R商品をさがそう<br>牛乳パックを調理で使おう |
| 7/23 | 三重エコフェアへ行こう |
| 8/27 | リサイクル工作<br>牛乳パックで紙すき<br>募金活動 |
| 9/10 | 合同 古代米稲刈り<br>稲穂を使った紙すき(牛乳パック) |
| 10/8 | 中間振返りと新聞作り |
| 11/12 | 新聞作り<br>ポスター作り |
| 12/3 | なさこの浜の清そう活動 |


エコまるくん
ゴミ、ゼロ吉くん

こどもエコクラブ壁新聞（平成29年度）

クラブ所在地
三重 都道府[✓ 県] 明和 市区[✓ 町]村

クラブ名
明和イオンチアーズクラブ

（全国事務局使用欄：記入しないでください）

□幼児クラブの審査を希望

（平成29年度／2017年度 応募作品）